

令和5年度 第1回 印西市社会教育委員会議 会議録

- 1 開催日時 令和5年7月26日(水)
午後2時00分から午後4時00分まで
- 2 開催場所 印西市役所 農業委員会会議室
- 3 出席委員 河村委員、松崎委員、石川委員、押田委員、馬場委員、
松山委員、高橋委員、箱崎委員、浅倉委員、小島委員、
片倉委員、小林委員、横田委員、山本委員、青井委員
今野委員、香取委員、佐藤委員
- 4 欠席委員 菊地委員
- 5 事務局の出席 印西市生涯学習課
飯島課長、飯塚係長、山崎主査補、川手主任主事
- 6 内容 報告
(1) (仮称)千葉ニュータウン中央駅圏複合施設整備事業の進捗状況について

議事
(1) 令和5年度生涯学習関連事業について
- 7 会議要旨

議事(1) (仮称)千葉ニュータウン中央駅圏複合施設整備事業の進捗状況について

事務局 事務局より報告(1)について説明

委員 避難施設として運用するとのことであれば、昨今の情勢からシェルターを作っていただければ有難いと思う。

委員 1号館そのものは改修工事とのことだが、構造的な強度については問題ないか。

事務局 1号館については、部分的な改修である。照明をLEDに交換した上、会議室等に仕切り等を設け、使い方の幅を広げることを目的としており、建造物の構造自体に手を加えるわけではない。

委員 1号館の外壁等には手を加えないということか。

事務局 資料1の16ページの左部にあるように諸室の改変を行い、使い勝手を向上していく改修である。

また、ページ右部にあるように、空調設備の更新や照明設備のLED化、外壁についても、老朽化している部分については塗装等を行う予定である。

委員 ホールは300人収容可能とのことだが、駐車スペースについてはどのように考えているか。
また、地域を結ぶバスは少なく、ニュータウン地区の方が訪れるには不便であり、ニュータウン地区外から訪れるにも、不便であると思われるが、施設へのアクセス向上について何か考えはあるか。

事務局 令和8年4月から供用開始予定の立体駐車場150台分を確保している。
また、バス路線については、施設開館に伴うアクセス向上を図るよう、担当部局へ要望していきたい。

委員 備蓄倉庫が設けられているが、避難所とする予定はあるか。

事務局 新施設の芸術ホールは、座席を可動式としているため、有事の際には、客席を収納し、避難所として開設する予定である。

委員 防災井戸を掘る予定はあるか。
ニュータウン地区には、住民や企業の従業員が何万人もいる中で、備蓄だけでは心許ない。

事務局 設計は既に完了しているところではあるが、ご意見があった旨、担当課へ伝える。

委員 図書館のレファレンス機能について、図書の貸し出しについては具体的にどのように行うのか。

事務局 図書館には既存のホームページや貸し出しシステムがあるため、それらを利用いただくことで、新施設にて本を受け取ることが可能である。
また、図書の貸し出しシステムについては、新施設に2台設置予定である。

委員 図書館機能はないのか。

事務局 図書館機能は無く、貸し出し等のレファレンス機能のみである。

委員 現在、各中学校は、合唱コンクールを盛んに実施しているが、貸館としてそのような用途で使うことは可能か。

事務局 収容人数が300人であるため、全校生徒の収容は難しいが、児童生徒、各サークル団体が身近に使えるホールとして活用いただければと思っている。

委員 文化ホールと同様に、ドラムセット等の貸し出し可能な楽器はあるか。

吹奏楽コンクールの前に、各中学校が練習する際に、貸し出し可能な大型楽器があると学校側は相当助かると思う。

事務局 現在、バンドスタジオ内に、ドラムセット等の設置は計画しているが、ホール用の貸し出し楽器の設置は確認出来ないので、担当課に確認する。

委員 文化ホールには、バスドラムやティンパニーの貸し出しがある。そのような楽器があると中学校は大変助かると思うので、意見として検討していただきたい。

委員 パブリックコメントや各団体の意見において、1000席規模の芸術ホール建設の要望が強かったと思われる。これまでの経過を見ても、新たな芸術ホール建設に期待する声が多かったと思う。それがどのような議論を経て、300席のホールとなったのか。

事務局 事業区域が限られる中で、複合施設の機能を果たすために、確保出来たのが300席であった。

意見・質問等については以上

議事（1）令和5年度事業計画（案）について

事務局より議事（1）について説明

委員 家庭教育学級について、各学校に運営を任せているかと思うが、生涯学習課としてどのように関わって、どのように活動を促進しているのか。職員が全学校に行くのは、相当な労力になるかと思うので、各委員へしっかり伝わるようなシステムが何かあればよいと思う。

事務局 活動の詳細については、各学級委員にお任せしているが、参加を敬遠している保護者に対して、定期的に周知を行うことで、参加意欲の向上を図っている。

委員 毎年度当初に、家庭教育委学級委員長会議を実施していると思うが、その際に、生涯学習ガイドを配布しているか。

事務局 生涯学習ガイドはお渡しできていないが、講師情報を抜粋した内容を、各学級委員長及び家庭教育学級主事、いわゆる教頭先生へお渡ししている。

委員 印西市の場合は、1年生の保護者及び幼稚園の保護者は必修ではあるが、木刈小学校等大規模校については、コロナ前は、2年生から6年生まですべてにおいて家庭教育学級を実施していた。しかし、今年は全体的に学級数が減少しているとの話を聞いている。

事業の内容については、4月末に教頭先生、保護者の代表となった方に対し、活動内容や年間計画の作成、これまでの事例について説明するとともに、各学校との情報共有を行っている。

また、シアターフォーラムについては、いじめや不登校といったテーマのDVDを上映し、生涯学習課家庭教育担当者や保護者同士の交流の場としている。

最近では、スマートフォンやこころの問題についての講演も多いと聞いている。

委員 保護者の方が元気であれば、子どもたちも元気になると思うので、是非参加者が増える施策をお願いしたい。

委員 昔は、母親で働いている人が少なく、参加者も一定数いたと思う。しかし、最近では子どもを保育園に預けて働きに出ることが増えているため、余裕がある母親がいなくなっている。
その現状を踏まえて、時間を持てるような施策を進めてほしい。

委員 市民アカデミーについて、令和5年度の実績24人の内訳は。人数が減少しているのであれば、内容の改善が必要なので、現時点から来年度の計画を具体的に立てていくべきではないかと思う。
また、来年度既に考えていることがあれば教えていただきたい。

事務局 内訳については、1年生12人、2年生12人の計24人である。
令和5年度は、募集定員を20人としていたが、応募が12人とどまった。

委員 市民アカデミー1年生の具体的な内容を教えていただきたい。

事務局 まず、歴史散策として、木下河岸の歴史など、市内の歴史を巡ることに加え、印西市の歴史に付随する三社詣や本佐倉城等、市外への訪問も行っている。
また、市内大学との協働事業については、順天堂大学や東京基督教大学にご協力をいただいている。
教養講座については、消費生活センター職員による詐欺被害防止の講座や議会事務局職員、議員による模擬議会の実施、市民活動推進課や市民活動支援センター職員による市民活動に関する講座を実施予定である。

委員 各委員から出た意見をもとに、新しい施策を実施いただけたらと思う。
家庭教育学級については、他の学級と合同で実施するなど、時代に合わせた形で検討いただきたい。
新型コロナウイルス感染症という言い訳は厳しくなってくる。

委員 学校運営協議会、地域学校協働本部について、実施についての調査研究は生涯学習課のみで行うのか、学校教育担当課と一緒にやって行くのか、あるいは市民活動、まちづくりも関わってくるということで、市民活動推進課と一

緒に行っていくのかなど、どのような体制で今後進めていくのか。

事務局 事務職がこの事業を進めていくことに限界があると考えており、指導主事等現場経験のある方々にご協力いただかないと進まない話と考えているため、関係課と情報共有を図っていきたい。

委員 生涯学習課が手を付け努力をしていることは素晴らしいと思う。これは導入しなければ仕方の無い事業であることから、是非頑張ってください。

委員 学校運営協議会、地域学校協働本部の導入は実施に向けて急ピッチでお願いしたい。子どもたちの成長は待たなしである。保護者たちは切迫している状況にあり、地域単位で子どもを育てていかないといけない。

委員 順天堂大学公開講座について、昨年度は23組63名、今年度は15組30名と人数が減少しているがその理由は。

事務局 本事業は、酒々井町との協働事業であり、計画当初においては、お互い15組30名の予定で進めていた。その中で、印西市の応募人数が多く、酒々井町の応募人数が少なかったことから、酒々井町の枠を頂戴した経緯がある。今年度についても、当初は15組30名定員で進めていく。

委員 社会教育関係団体の支援について、昨年度、寺子屋子ども食堂“さくら”を社会教育団体に認定していただいた。そのおかげで公民館が減免で使用することができ、教育委員会の後ろ盾があることで、保護者からも非常にご理解いただいている。今後も、社会教育関係団体への認定に関する諮問があった場合には、早めにご提示いただきたい。

以上

使用した資料

資料1 (仮称) 千葉ニュータウン中央駅圏複合施設整備 設計概要

資料2 令和5年度生涯学習関連事業について

令和5年度 第1回 印西市社会教育委員会議の会議録は、事実と相違ないので、これを承認する。

令和5年8月16日

印西市社会教育委員

署名委員 河村 剛光